

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成31年3月6日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産工学研究所長 日向野 純也

1. 調 達 内 容

- (1) 調達件名及び数量 自動車借上業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期間 自)平成31年4月1日
至)平成32年3月31日
- (4) 履行場所 請負業者指定場所
- (5) 入札方法 入札金額は、それぞれ項目ごと単価に調達予定数量を乗じた総額の合計額を記載すること。また、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額をもつて落札価格とするのであるが、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競 争 参 加 資 格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け13水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種は「賃貸借」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入 札 説 明 書 等 の 交 付 方 法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等(入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等)の交付を受けること。
- ① 直接交付
茨城県神栖市波崎7620-7
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産工学研究所
業務推進部業務管理課用度係
電話 0479-44-5932
FAX 0479-44-1875
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「自動車借上業務」入札説明書宅配便にて希望と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「自動車借上業務」入札説明書メールにて希望と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入 札 説 明 会 の 日 時 及 び 場 所 等

仕様書等に関する質疑がある場合には、平成31年3月1日3日までに上記3.あてにメール(アドレスは入札説明書に記載)又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当該機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。
なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。

ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することとする。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 平成31年3月25日 14時00分
茨城県神栖市波崎7620-7
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産工学研究所 研究本館1階会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 平成31年3月25日 12時00分
3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②に該当する契約先
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}
- なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、改称前の独立行政法人水産大学校を含みます。
^{※注1} 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。
- ^{※注2} 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）
- (5) その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が

行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解又は契約の締結をお願いいたします。また、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業務仕様書

1. 件名 自動車借上業務
2. 契約期間 自) 平成31年4月1日
至) 平成32年3月31日
3. 納入場所 請負業者指定場所
4. 検査場所 茨城県神栖市波崎7620-7
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産工学研究所
5. 予定数量 別表のとおり
なお、予定数量は実績に基づき設定しており、実際の利用数量とは大幅に異なる可能性がある。
6. 業務内容
 - I. レンタカーの利用車種、利用時間及び利用料金
 - (1) 利用車種等は、以下の通りとし、当該又は相当するクラスの料金区分の範囲内での利用とする。
 - ① 下記に相当する車種のレンタルが可能であること。ただし、同等クラスがない場合は利用者の了解を得たうえで同等以上に変更することができることとする。
 - ・ 乗用車 1000cc クラス
(5人乗り、トヨタヴィッツ同等クラス)
 - ・ 乗用車 1200～1500cc クラス
(5人乗り以上、ステーションワゴンタイプ、トヨタカローラフィールダー同等クラス)
 - ・ ワゴン
(2000cc 以下クラス、7人乗り以上、トヨタノア・ヴォクシー同等クラス)
 - ・ バン
(2000cc 以下クラス、3人又は6人又は9人乗り、トヨタハイエースバン同等クラス)
 - ② 借上店舗以外の近在する店舗においても返却（ワンウェイサービス）が可能であること。
 - ③ 下記に該当する装備品等は無償で備えること。
 - ・ パワーステアリング
 - ・ 運転席パワーウインドウ
 - ・ 運転席及び助手席SRSEエアバッグ
 - ・ アンチロックブレーキシステム（ABS）
 - ・ 全席装着可能シートベルト
 - ・ エアコン
 - ・ カーナビゲーション及びETC装備（必要な場合）
 - ・ 禁煙、喫煙専用車（必要な場合）

- ④ 4WD車、スタッドレスタイヤ
 - ・必要に応じ、4WD車、スタッドレスタイヤ配備車を用意する。
 - 用意が出来ない場合には、あらかじめ利用者に連絡するものとする。

- (2) 利用時間及び利用料金（単価）は、以下の通りとする。
 - ① 利用地域については、全国での利用とし、単価は全国各地一律で共通とする。
 - ② 24時間レンタルを利用区分とし、車種のクラス毎に単価を定めるものとする。
 - ③ 超過料金については、1時間毎の単価を定め、それぞれの利用区分単価と比較して安価な方を適用する。

 - ④ なお、単価には、保険・補償、免責補償料に係る費用を含めるものとする。

- (3) キャンセル料については、別途、契約書に定める利用料金に対するパーセンテージ相当額を支払うものとする。

- (4) 保険・補償の範囲は次の内容のもの、又は相当の内容が含まれるものとする。
 - ① 対人補償 1名につき無制限（自賠責保険を含む）
 - ② 対物補償 1事故につき無制限（免責0万円）
 - ③ 車両補償 1事故につき車両時価額まで（免責0万円）
 - ④ 人身傷害補償 1名につき3,000万円以上
 - ⑤ 免責補償料は借料に含む。

- (5) ノンオペレーションチャージについては、あらかじめ金額を明らかにし、料金が生じた場合には利用者が返却時に現金で支払うこととする。

- (6) ワンウェイサービス料金については契約外とし、利用者が返却時に現金で支払うこととする。

- (7) 燃料を満タンではない状態で車を返却する場合の燃料代は契約外とし、利用者が返却時に現金で支払うこととする。

II. 必要な営業区域、営業所

予定数量（別表）の借上地、返却地への対応が出来る営業所を有すること。

III. 利用方法

- (1) WEBサイト又は電話により、複数の利用者が予約及び予約情報修正が可能であること。

- (2) 予約は、利用希望車種が空いている限り、利用開始前日17時まで可能であること。

- (3) 利用は、原則、利用者が利用当日に事前に予約した営業所に出向き借り上げ、返却は利用者が借り上げた営業所に返却する。原則によらず、ワンウェイサービスを利用する場合には、予約時等において申し込むものとする。
- (4) 上記に関わらず、水産工学研究所にて借上・返却する場合は、水産工学研究所まで車を配車および回収の対応を行うこと。

IV. 請求方法

- (1) 月末締め切り、翌月末口座振込支払で対応可能であること。また、請求書は「4.」の検査場所まで翌月10日必着とすること。
- (2) 月の中途にて、利用済料金に係る請求予定金額の照会が可能であること。

7. その他 詳細については、担当職員の指示に従うこと。

別表-1

予定数量

1. レンタカー(ワンウェイ、装備品含む)

番号	借上地	返却地	日数	時間	車種	装備品
1	石垣空港	同左	3	23:00	乗用車1000ccクラス	
2	根室中標津空港	同左	2	2:00	乗用車1000ccクラス	4WDスタッドレスタイヤ
3	本八戸駅	同左	2	10:00	乗用車1000ccクラス	
4	函館駅	同左	1	11:00	乗用車1000ccクラス	
5	高知空港	同左	1	4:00	乗用車1000ccクラス	
6	博多駅	福岡空港	0	9:30	乗用車1000ccクラス	
7	佐世保駅	同左	3	6:00	乗用車1000ccクラス	
8	福岡空港	同左	1	5:00	乗用車1000ccクラス	
9	根室中標津空港	同左	2	0:00	乗用車1000ccクラス	
10	萩・石見空港	同左	1	5:00	乗用車1000ccクラス	
11	佐世保駅	長崎空港	2	8:00	乗用車1000ccクラス	
12	釧路空港	同左	2	6:00	乗用車1000ccクラス	
13	高知空港	同左	4	23:00	乗用車1000ccクラス	
14	長崎空港	同左	1	5:00	乗用車1000ccクラス	
15	根室中標津空港	同左	1	0:00	乗用車1000ccクラス	
16	佐世保駅	同左	1	6:00	乗用車1000ccクラス	
17	JR和歌山駅	同左	2	3:00	乗用車1000ccクラス	
18	長崎空港	長崎駅	0	10:00	乗用車1000ccクラス	
19	高知空港	同左	3	21:00	乗用車1000ccクラス	
20	延岡駅	同左	0	7:00	乗用車1000ccクラス	
21	高知駅	高知空港	0	10:00	乗用車1000ccクラス	
22	高松空港	同左	2	1:00	乗用車1000ccクラス	
23	近鉄鶴方駅	同左	0	7:00	乗用車1000ccクラス	
24	いわき駅	同左	1	2:00	乗用車1000ccクラス	
25	JR和歌山駅	同左	2	0:00	乗用車1000ccクラス	
26	一ノ関駅	同左	2	9:00	乗用車1200～1500ccクラス	4WDスタッドレスタイヤ
27	水産工学研究所	同左	0	14:00	乗用車1200～1500ccクラス	
28	水産工学研究所	同左	0	0:00	ワゴン	
29	水産工学研究所	同左	1	3:30	バン	
30	盛岡駅	同左	2	0:00	バン	4WDスタッドレスタイヤ
31	盛岡駅	同左	1	18:00	バン	4WDスタッドレスタイヤ
32	敦賀駅	同左	6	0:00	バン	
33	水産工学研究所	同左	12	4:00	バン	
34	水産工学研究所	同左	6	5:30	バン	スタッドレスタイヤ
35	水産工学研究所	同左	27	0:00	バン	
36	盛岡駅	同左	5	0:00	バン	
37	佐世保駅	博多駅	2	17:00	バン	
38	福岡空港	同左	4	3:00	バン	
39	能代駅	同左	2	0:30	バン	

別表-2

予定数量

1. レンタカー(ワンウェイ、装備品含む)

番号	借上地	返却地	日数	時間	車種	装備品
40	盛岡駅	同左	4	5:00	バン	
41	水産工学研究所	同左	2	0:00	バン	
42	水産工学研究所	同左	1	0:00	バン	
43	釧路駅	同左	4	2:30	バン	
44	水産工学研究所	同左	2	11:00	バン	
45	大分空港	同左	3	0:00	バン	
46	水産工学研究所	同左	1	9:00	バン	
47	近鉄松阪駅	同左	0	20:00	バン	
48	水産工学研究所	同左	2	10:00	バン	
49	盛岡駅	同左	4	5:00	バン	4WDスタッドレスタイヤ
50	大分空港	同左	3	2:00	バン	

2. キャンセル料

番号	区分	件数	車種	装備品
201	乗車日の6~3日前	1	乗用車1000ccクラス	
202	乗車日の2日前および前日	1	乗用車1000ccクラス	
203	乗車日および乗車日を過ぎた場合	1	乗用車1000ccクラス	

(参考)ノンオペレーションチャージ負担額

番号	区分	件数
301	自走し予定舗に返却した場合	1
302	自走できず予定舗に返却しなかった場合	1